

人口減少の原因と課題

やまきた創生で活力ある町へ

総務環境常任委員会

川村、小栗、井上、石田

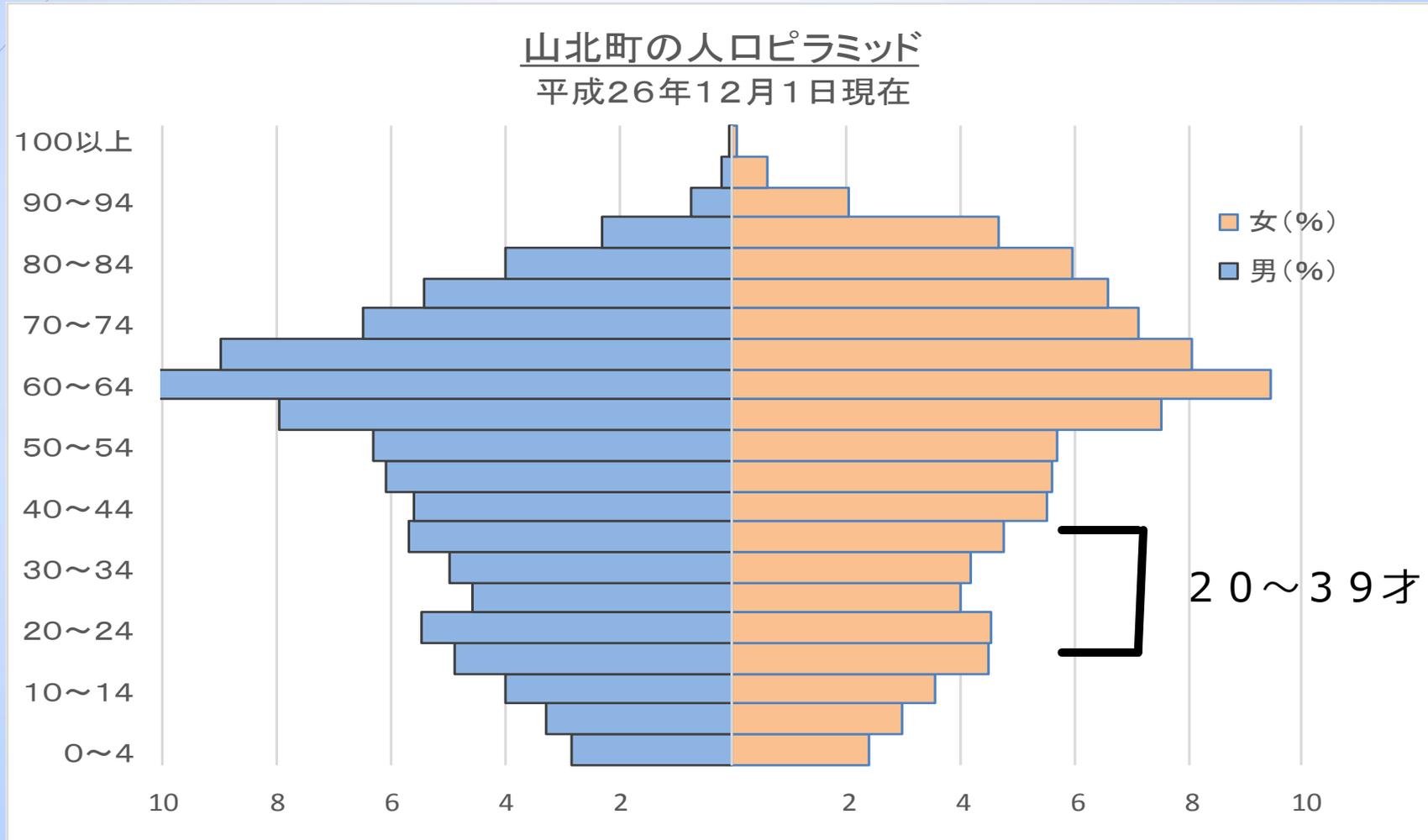
瀬戸恵、渡辺、府川

人口減少問題を取り上げた経緯

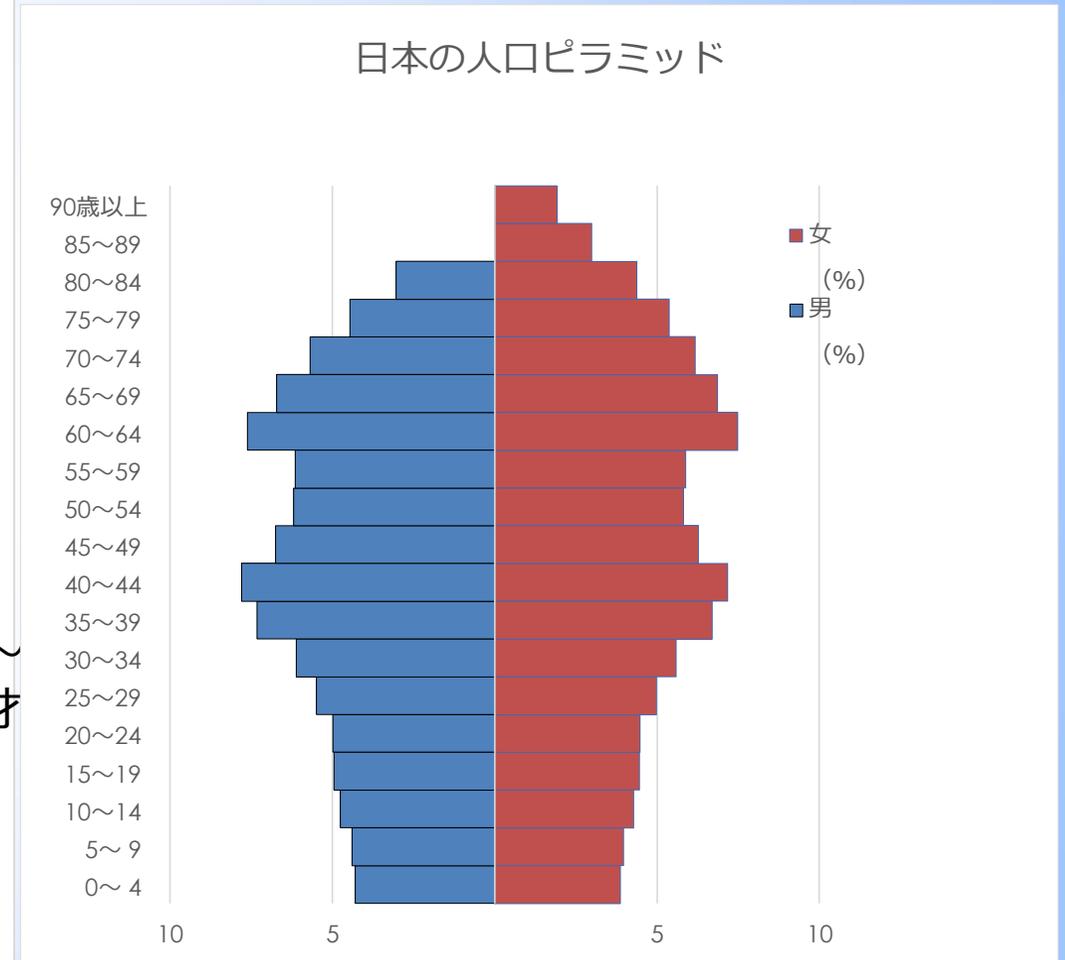
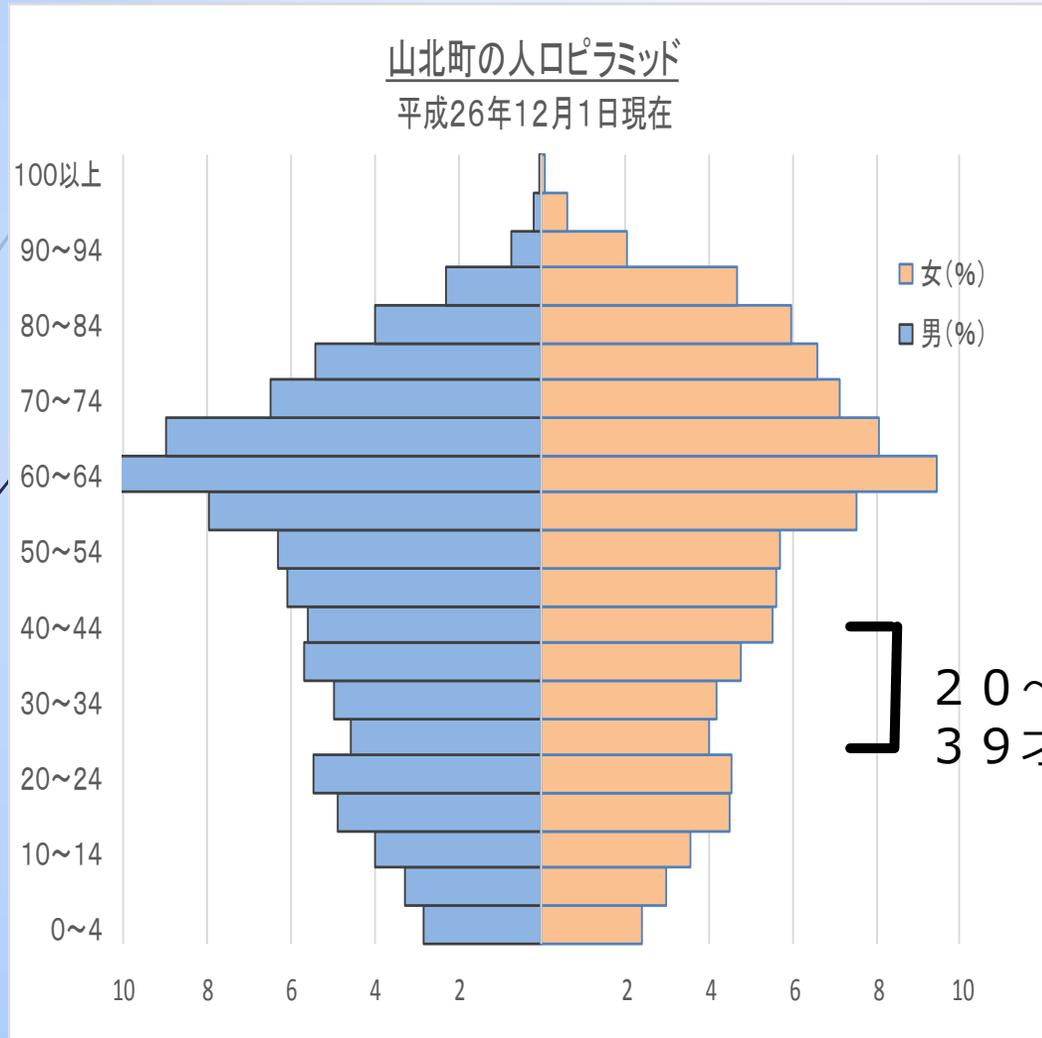


山北の人口ピラミッド

(H26.12.1現在)



人口ピラミッド



人口減少の要因

問題点・課題の整理

交通の便

働き場所

子育て環境

未婚・晩婚

鳥獣被害

交通の便

議会で考えた原因

- 御殿場線の本数が少ない
- ICカード形乗車券が使えない
- 東海道・小田急線への乗り継ぎが不便・横浜・東京方面へ
- 最寄り駅までの交通が不便

町が行ったアンケートの結果（転出者及びWEB調査）

- 転出者の95%が交通の便が悪いと回答
- 公共交通機関（電車・バス）が便利か
- 通勤が不便でないか

働き場所（希望職種）

議会で考えた原因（対応）

- 山北をベッドタウンに
- 東海道・小田急沿線への通勤の便を改善
- ICカード形乗車券読み取り機の設置促進

町で行ったアンケート結果

- 転出者の74%が働き場所がないと回答

子育て環境

子育て施策は充実

子育て支援センター

子育てに関する相談・仲間づくり・情報提供の場

医療費助成

中学校卒業まで無料

保育料の補助制度

第2子50%減額

保育園・幼稚園・
認定こども園

平成29年度に
認定こども園開設

子ども一時預かり

NPO法人まみい

未婚・晩婚

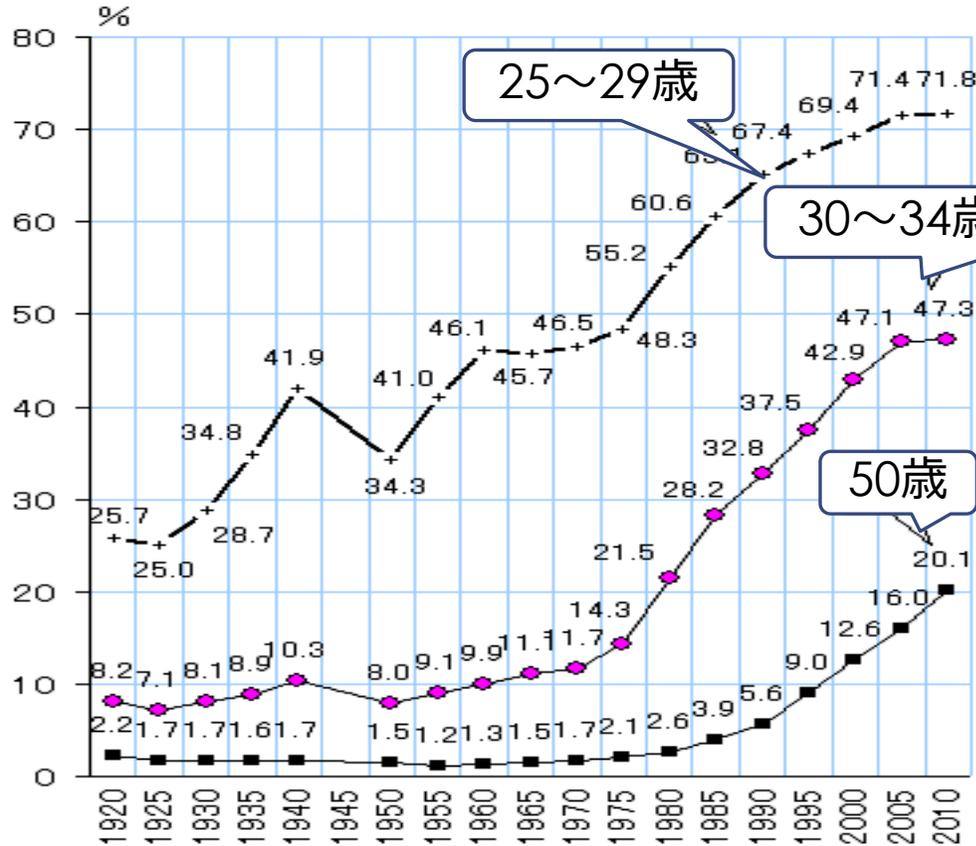
| | | |
|---------------------|------------------|---------|
| 結婚しない理由 (20、30代) | 適当な相手にめぐり合わない | : 55.4% |
| | 結婚するにはまだ若い | : 22.9% |
| | 独身の自由や気楽さを失いたくない | : 20.0% |

| | | | | | |
|----------------------------|-------|-----|-----|--------|----|
| 婚活による出会いの場を提供 (山北Love婚) | 平成24年 | 参加者 | 38名 | カップル成立 | 不明 |
| | 平成25年 | 参加者 | 54名 | カップル成立 | 8組 |
| | 平成26年 | 参加者 | 44名 | カップル成立 | 6組 |
| | 平成27年 | 参加者 | 46名 | カップル成立 | 7組 |

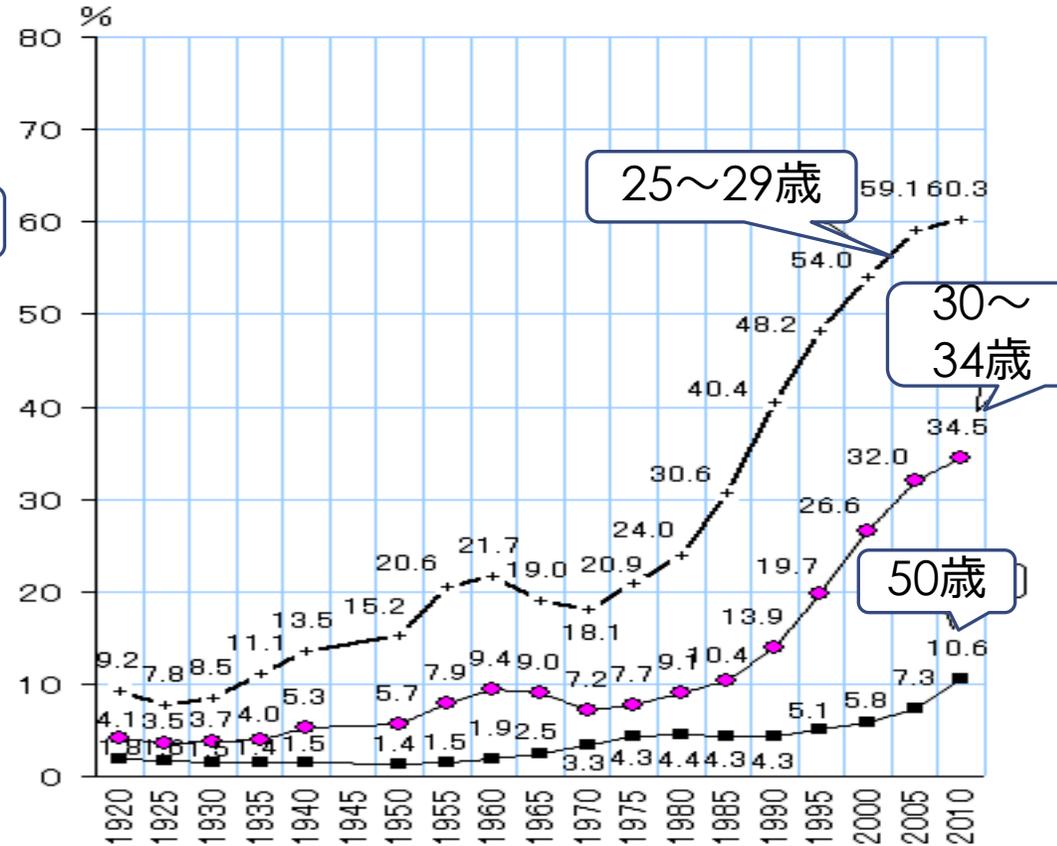
年齢別未婚率の推移

年齢別未婚率の推移

男



女



(注) 配偶関係未詳を除く人口に占める構成比。50歳時の未婚率は「生涯未婚率」と呼ばれる(45~49歳と50~54歳未婚率の平均値)。

(資料) 国勢調査 (2005年以前「日本の長期統計系列」掲載)

鳥獣被害

営農意欲をなくす→耕作放棄地の増加

町の対策

鳥獣被害対策実施隊による駆除

獣害防止柵の設置

県の対策

保護管理→管理捕獲（自然植生回復）

ワイルド ライフレンジャーを活用

課題解決への対応策

交通の便

- I Cカード形乗車券の導入促進
- 町内交通機関の統一・再構築
 - 町内循環バス、共和バス、福祉タクシー、スクールバス、社協おでかけ号

働く場所

- 先端技術・I C T関連企業の誘致
- 交通の便を改善、宅地の提供によりベッドタウンとする

子育て支援

- 町の施策は充実しているので広くP R

課題解決への対応策（つづき）

未婚・晩婚

- 婚活事業の支援

鳥獣被害

- 獣害に対する駆除費用の町独自の助成
- 国の補助制度の活用
- 60歳からの農業の担い手づくり